

# 医歯学系専攻



# 臨床解剖学

## Clinical Anatomy

教授 秋田 恵一

准教授 二村 昭元 (運動器機能形態学講座)

講師 山口 久美子 (先駆的医療人材育成分野)

助教 原田 理代, 那須 久代

宮本 崇 (運動器機能形態学講座)

非常勤講師 衣袋 健司, 奥田 逸子, 塚田 幸行, 中澤 正孝

大学院生 関沢 計人, 奥村 敬子, 岡田 隆平, 香川 栄一郎, 田中 基貴, 江口 紘太郎, 堀内 沙矢,

Nonthasaen Pawaree, Kampan Natnicha, 天羽 健太郎, 上田 祐輔, 多々羅 靖則, 星加 昭太,

Baramee Phichaya, 越智 敦彦, 服部 惣一, 三輪 好, 室生 暁, Suriyut Janyaruk,

細野 周作 (4月~), 江石 遥夏 (4月~), 堤 真大 (4月~),

Wachirawit Sirirat (4月~)

研究生 坂本 裕和, 鈴木 まみ子

### (1) 分野概要

当分野は、手術や画像診断等の解剖学的発生学的基盤の形成を通じて臨床医学のサポートを行っています。人体解剖学の教育は全身をあつかうものであるため、領域による扱いの差というものはありません。よって研究においても、全身すべてを対象としております。手術法や技術ということに左右されることなく、古典的ではありますが、人体をありのままに観察することによって見えてくる形態を表現し、示説するということが重要だと考えています。それらの観察結果を臨床医が利用しやすい形に表現することにより、解剖学的な基盤つまりは共通言語のようなものを作り出すことを目指しています。さらには、それらの形態がどのようにして形成されたのかということを考えることも重要だと考えており、実験発生や発生生物学的手法を用いた解析も行っています。

### (2) 研究活動

筋や靭帯といった運動器の設計図と末梢神経系ならびに脈管系といった人体に張りめぐらされた複雑な配線図を完成させるべく研究を行い、主として「神経支配による筋の形態学的研究」および「自律神経系を中心とした臨床解剖学的研究」をテーマとして取り組んで来た。

この中で重要視しているのは、臨床的問題点へのアプローチのための解剖学的基盤の形成ということである。臨床的問題点解決のための1つの基盤として、臨床解剖学的研究が求められている。通常、臨床解剖学は Clinical Anatomy の訳であるが、これを我々は Clinically oriented anatomy ととらえている。解剖学的研究として人体構造の理解という観点としても重要であるが、臨床応用を目指すという点で今後発展させていく必要があると考えている。

代表的な研究テーマを以下にあげる。

#### 1. 肩関節およびその周囲筋の形態学的解析

肩関節鏡視下手術が一般的になるにつれ、肩関節周囲の詳細な解剖が求められるようになってきた。これに応じて、従来の解剖学的な常識を疑い、手術解剖ならびに機能解剖のためのデータ収集ならびに解析を始めた。これまでの教科書的な記述の多くに先入観による誤記や不十分な調査に基づく誤りがあることがわかってきた。今後、臨床応用できるような情報として整形外科医と共同研究を進めている。

#### 2. 総排泄腔の分化と骨盤出口筋の発生の解析

マウス胚を用いて、総排泄腔が分化し、尿生殖洞ならびに肛門の発生過程を詳細に解析するとともに、骨盤内

臓の形成過程に見られる apoptosis の分布を三次元的に解析し、その変化についても解析を行ってきた。また、それらの周囲に発生する筋ならびに神経を追っている。

### 3. 肛門領域の臨床解剖学的研究

肛門管の構造ならびに構成する平滑筋ならびに骨格筋の配置についての解析を行い、肛門領域の外科臨床のために貢献することをめざす。

### 4. 婦人科癌手術における術式開発のための臨床解剖学的基盤

広汎子宮全摘術における神経温存術式開発についての解剖学的基盤を形成するため、骨盤内自律神経の分布についてのデータの収集、解析を行っている。

### 5. 咀嚼筋の神経支配に基づく層構造の解析

咀嚼にかかわる筋群の神経支配を精査することにより、各筋が完全に独立したものでなく、それぞれが移行的な部分をもちながら連続した形態であることがわかってきた。我々は、これらの連続的な形態や筋の層構造の解析および支配神経の分枝パターンについての解析を行ない、咀嚼システムの成り立ちについて検討を行なっている。

## (3) 教育活動

医学部医学科の医学導入(1学年)のPBL, 人体構造総論(2学年), 人体解剖学(2学年), 呼吸器ブロック(3学年), 消化器ブロック(3学年), プロジェクトセメスター(4学年), 臨床導入実習(4学年)を担当する。医学科及び歯学科の頭頸部基礎(2学年), 歯学科の頭頸部臨床解剖学(5学年)も担当する。

複雑な人体構造の立体的配置を様々な角度から理解することと医師・研究者として必要となる観察眼を養成することを目標としている。また、問題解決型学習(PBL: Problem-Based Learning)の運営を担当し、自主的な学習と討論、プレゼンテーションを促している。

人体構造総論では人体の成り立ち、とくに系統発生に重点を置き、人体の構造・配置を考える基礎を作る。また、比較解剖学的な見地から、脊椎動物の一般の basic body plan にも焦点をあてる。人体発生学は、個体発生の視点から各器官の発生およびその立体配置完成のプロセスについて理解する。

解剖学講義では神経、血管などの体内配線図を中心に、諸構造の相互位置関係を血管・神経とのつながりを通じて理解することに重点を置いている。このためには、解剖学実習を通じて、剖出・観察・所見の記録・討論という過程を反復することが望ましいと考え、WebClass を用いて試みている。実習の効果を高めるには事前の講義が重要である。学習を有機的に結びつけるため、講義・実習の中に臨床医学的要素も取り入れている。

臨床実習を開始した高学年の学生に対しては、具体的な診断・治療を理解するうえで必要になる臨床解剖学的な講義をグループ討論形式でおこなっている。

## (4) 教育方針

記述解剖学、記述発生学から導かれた形態形成の理論や仮説は、実験発生学によって確かめられ修正が加えられてきました。さらに発生生物学の発展によって、形態形成にかかわる遺伝子やシグナル等が同定され、仮説を現実のものとして確かめられたり、モデルに修正が加えられるようになってきました。しかしこれらの議論の対象となっているモデルにおいて前提となるのは、あくまでも解剖学が完成した揺るぎのないものであるということであり、現実解剖学をし、検討をしていくと、決して解剖学が完結したものではなく、まだまだあいまいなままにされているということがわかってきます。解剖学とくに肉眼解剖学のように、手技としては非常に古典的なものを用いるものでは、すべてやりつくされ、新しいものなどないように思えるのですが、臨床上で必要とされなかったために検討が十分になされなかった部分も多く見られるのです。

## (5) 研究業績

### [原著]

1. Hitomi Fujishiro, Sachiyuki Tsukada, Tomomasa Nakamura, Akimoto Nimura, Tomoyuki Mochizuki, Keiichi Akita. Attachment area of fibres from the horns of lateral meniscus: anatomic study with special reference to the positional relationship of anterior cruciate ligament. *Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc.* 2017.02; 25(2); 368-373
2. 前田 和博, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 濱田 博成, 飯島 裕生. 野球選手の肘内側障害に対する体外衝撃波療法の経験 *JOSKAS.* 2017.03; 42(1); 6-7

3. 井上 悟史, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 河合 伸昭, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 濱田 博成, 飯島 裕生, 前田 和博. 中年の水泳愛好家に対する関節鏡視下腱板修復術の成績 肩関節. 2017.03; 40(3); 1030-1033
4. 鈴木 洋平, 小山 稔, 佐藤 裕之, 服部 惣一, 仲里 和幸, 市川 顕, 信賀 幸太郎, 山田 慎, 大内 洋. 運動負荷後のクライオストレッチングが組織弾性に与える影響について Shear Wave Elastography を用いて 日本整形外科超音波学会会誌. 2017.03; 28(1); 22-27
5. 森井 孝明, 三原 久範, 多々羅 靖則, 新村 高典, 伊藤 陽平, 蜂谷 将史. 頭蓋頸椎間固定術後に呼吸困難を来したアテトーゼ型脳性麻痺患者の1例 神奈川整形災害外科学会雑誌. 2017.03; 29(4); 85-89
6. 松葉 友幸, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介, 渡海 守人, 大西 和友, 上田 祐輔, 星加 昭太, 飯島 裕生, 濱田 博成. 一次修復困難な広範囲腱板断裂に対するテフロンフェルトを用いた鏡視下パッチ法の長期成績 JOSKAS. 2017.03; 42(1); 32-33
7. 野村 文敬, 杉本 太郎, 川田 研郎, 角 卓郎, 有泉 陽介, 清川 佑介, 田崎 彰久, 岡田 隆平, 服部 夏子, 河野 辰幸, 岸本 誠司, 朝蔭 孝宏. セツキシマブ併用放射線療法を施行した下咽頭癌症例に対する経口的救済手術の検討 頭頸部癌. 2017.04; 43(1); 28-32
8. Keiko Okumura, Kumiko Yamaguchi, Tatsuya Tamaki, Kazuhiro Oinuma, Hikaru Tomoe, Keiichi Akita. Prospective analyses of female urinary incontinence symptoms following total hip arthroplasty. *Int Urogynecol J.* 2017.04; 28(4); 561-568
9. 井田 翔太, 鈴木 政美, 江口 紘太郎, 江原 威, 工藤 滋弘, 近松 一郎. 脈絡膜転移を来した顎下腺様嚢胞癌の1例 頭頸部癌. 2017.04; 43(1); 44-48
10. Tomoyasu Kato, Keiichi Akita. Abstracts presented at the 20th Japanese Research Society of Clinical Anatomy on November 12th 2016 at National Cancer Center Hospital. *Surg Radiol Anat.* 2017.05; 1029-1043
11. Luo Y, Fujita H, Nedelescu H, Biswas MS, Sato C, Ying S, Takahashi M, Akita K, Higashi T, Aoki I, Sugihara I. Lobular homology in cerebellar hemispheres of humans, non-human primates and rodents: a structural, axonal tracing and molecular expression analysis. *Brain Structure and Function.* 2017.05; 222(6); 2449-2472
12. Junichiro Hamada, Akimoto Nimura, Kunio Yoshizaki, Keiichi Akita. Anatomic study and electromyographic analysis of the teres minor muscle. *J Shoulder Elbow Surg.* 2017.05; 26(5); 870-877
13. Okada R, Muro S, Eguchi K, Yagi K, Nasu H, Yamaguchi K, Miwa K, Akita K. The extended bundle of the tensor veli palatini: Anatomic consideration of the dilating mechanism of the Eustachian tube. *Auris Nasus Larynx.* 2017.06;
14. Satoshi Usami, Mutsumi Okazaki, Tomohisa Nitta, Noriko Uemura, Tsutomu Homma, Keiichi Akita. Histological investigation of common insensate flaps obtained from the hand and forearm regions for use in fingertip reconstruction. *J Plast Surg Hand Surg.* 2017.06; 51(3); 182-186
15. 堀内 沙矢, 加茂 実武, 村石 懐, 新保 正貴, 服部 一紀, 鈴木 高祐, 黒田 直人, 加藤 生真, 古屋 充子, 長嶋 洋治, 栗原 泰之. 腎の thyroid-like follicular carcinoma の1例 臨床放射線. 2017.06; 62(6); 851-855
16. 加藤 有紀, 白田 智彦, 吉田 明生, 森本 祐介, 大内 洋, 山田 慎, 服部 惣一. 骨付き膝蓋腱を用いた前十字靭帯再建術後の膝蓋骨骨採取部の人工骨移植の臨床成績 JOSKAS. 2017.06; 42(3); 602-606
17. 上田 祐輔, おおえ 賢一, 植田 成実, 飯田 寛和. 当科で人工股関節置換術を行った関節リウマチ症例の術前 X線学的所見の検討 中部日本整形外科災害外科学会雑誌. 2017.07; 60(4); 745-746
18. Junya Imatani, Keiichi Akita. Volar Distal Radius Anatomy Applied to the Treatment of Distal Radius Fracture. *J Wrist Surg.* 2017.08; 6(3); 174-177
19. 上田 祐輔, おおえ 賢一, 中村 知寿, 植田 成実, 河村 孟, 和田 孝彦, 岡本 尚史, 飯田 寛和. 関節リウマチ症例に対する人工股関節再置換術の検討 *Hip Joint.* 2017.08; 43(1); 131-137
20. 河村 孟, 中村 知寿, おおえ 賢一, 岡本 尚史, 上田 祐輔, 飯田 寛和. JHEQ によるセメント THA の評価 *Hip Joint.* 2017.08; 43(1); 6-10
21. 中村 知寿, 河村 孟, おおえ 賢一, 岡本 尚史, 上田 祐輔, 植田 成実, 飯田 寛和. 寛骨臼形成不全に対する臼蓋形成術の成績 *Hip Joint.* 2017.08; 43(1); 63-68

22. kawada k, Kawano T, Sugimoto T, Yamaguchi K, Kawamura Y, Matsui T, Okuda M, Ogo T, Kume Y, Nakajima Y, Andres Mora, Okada T, Hoshino A, Tokairin Y, Nakajima Y, Okada R, Kiyokawa Y, Nomura F, Asakage T, Shimoda R, Ito T. Case of superficial cancer located at the pharyngoesophageal junction which was dissected by endoscopic laryngopharyngeal surgery combined with endoscopic submucosal dissection Case Rep Otolaryngol. 2017.08;
23. kawada k, Kawano T, Okada T, Yamaguchi K, Kawamura Y, Matsui T, Okuda M, Ogo T, Kume Y, Nakajima Y, Andres Mora, Hoshino A, Tokairin Y, Nakajima Y, Okada R, Kiyokawa Y, Nomura F, Ariizumi Y, Sugimoto T, Asakage T, Ito T. The usefulness of intra-oropharyngeal U-turm method using trans-nasal endoscopy for detecting superficial squamous cell carcinoma of the base of the tongue J Otolaryngol ENT Res. 2017.08; 8; 240
24. Minobu Kamo, Taiki Nozaki, Jay Starkey, Saya Horiuchi, Natsuka Muraishi, Kazunori Hattori, Keiichi Akita. The Peak Site of Stone Distribution in the Upper Ureter is Unlikely the Ureteropelvic Junction: Computed Tomography Analysis of Stone Lodging Site With Respect to a Newly Identified Area of Constriction. Urology. 2017.09; 107; 31-36
25. Yasuo Nakajima, Satoru Muro, Hisayo Nasu, Masayo Harada, Kumiko Yamaguchi, Keiichi Akita. Morphology of the region anterior to the anal canal in males: visualization of the anterior bundle of the longitudinal muscle by transanal ultrasonography. Surg Radiol Anat. 2017.09; 39(9); 967-973
26. Takamitsu Arakawa, Takahiro Kondo, Masahiro Tsutsumi, Yuko Watanabe, Toshio Terashima, Akinori Miki. Multiple muscular variations including tenuissimus and tensor fasciae latae muscles in the posterior thigh of a human case. Anat Sci Int. 2017.09; 92(4); 581-584
27. 香川 栄一郎, 堺 正仁. 交通事故によるいわゆる “むち打ち損傷” の治療期間は長いのかー損害賠償を含む心理社会的側面からの文献考証ー 共済総合研究. 2017.09; (75); 98-121
28. 岸川 正大, 大野 十央, 末松 由愛, 岡田 隆平, 朝蔭 孝宏. 耳下腺に発生したオンコサイトーマの2例 頭頸部外科. 2017.10; 27(2); 247-252
29. 天羽 健太郎, 矢崎 秀, 小林 信雄. Cancer Board Conference(case1) 左大腿部近位に骨転移を疑われた1例 聖路加国際病院 骨転移 Cancer Board Cancer Board Square. 2017.10; 3(3); 387-392
30. 清川 佑介, 有泉 陽介, 野村 文敬, 田崎 彰久, 岡田 隆平, 角田 篤信, 岸本 誠司, 朝蔭 孝宏. 側頭部の線維性骨異形成症から生じた骨肉腫例 耳鼻咽喉科臨床. 2017.11; 10(11); 765-771
31. 大西 和友, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 星加 昭太, 濱田 博成, 森岡 健, 竹内 康剛, 森石 丈二. 鏡視下 Bankart 法術後再脱臼例の検討 肩関節. 2017.11; 41(3); 663-666
32. 竹内 康剛, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 星加 昭太, 濱田 博成, 森岡 健, 森石 丈二. 肩鎖関節脱臼に対する鏡視下1重束烏口鎖骨靭帯再建術の治療成績 肩関節. 2017.11; 41(3); 667-670
33. 星加 昭太, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 濱田 博成, 竹内 康剛. ラグビー選手の反復性肩関節脱臼に対する Hill-Sachs Remplissage を加えた鏡視下手術療法と競技復帰 鏡視下 Bankart 修復術との比較 肩関節. 2017.11; 41(3); 679-682
34. 柴山 一洋, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 星加 昭太, 濱田 博成, 松葉 友幸, 泉 俊彦, 森岡 健, 田中 雄也, 竹内 康剛, 森石 丈二. 3 腱断裂の鏡視下腱板修復術の術後成績 骨頭上昇の変化と transverse force couple に着目して 肩関節. 2017.11; 41(3); 730-734
35. 柴山 一洋, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 星加 昭太, 濱田 博成, 松葉 友幸, 泉 俊彦, 森岡 健, 田中 雄也, 竹内 康剛, 森石 丈二. Suture bridge 法による鏡視下肩甲下筋腱修復術の成績 術後腱板修復状態と術後2年の臨床成績 肩関節. 2017.11; 41(3); 735-740
36. 森岡 健, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 渡海 守人, 大西 和友, 星加 昭太, 濱田 博成, 竹内 康剛, 森石 丈二. 再手術としてのリバーstype人工肩関節置換術の短期術後成績 肩関節. 2017.11; 41(3); 820-822
37. Hisayo Nasu, Akimoto Nimura, Sara Sugiura, Hitomi Fujishiro, Hideyuki Koga, Keiichi Akita. An anatomic study on the attachment of the joint capsule to the tibia in the lateral side of the knee. Surg Radiol Anat. 2017.11;
38. Yusuke Ueda, Hiroyuki Sugaya, Norimasa Takahashi, Keisuke Matsuki, Morihito Tokai, Kazutomo Onishi, Shota Hoshika, Hiroshige Hamada. Arthroscopic Fragment Resection for Capitellar Osteochondritis Dissecans in Adolescent Athletes: 5- to 12-Year Follow-up. Orthop J Sports Med. 2017.12; 5(12); 2325967117744537

## [書籍等出版物]

1. 上田 祐輔, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 松木 圭介. 拘縮肩患者の腱板病変評価—379 肩の前向き検討. 南光堂, 2017.06
2. 衣袋 健司. 腹部血管画像解剖アトラス. 医学書院, 2017.10 (ISBN : 978-4-260-03057-1)

## [総説]

1. 伴 大輔, 室生 暁, 秋田 恵一, 田邊 稔. 【Mesopancreas を攻める】 Artery first アプローチにおける Treitz 靱帯の有用性 胆と膵. 2017.01; 38(1); 57-60
2. Yoshihiro Sakamoto, Norihiro Kokudo, Yoshikuni Kawaguchi, Keiichi Akita. Clinical Anatomy of the Liver: Review of the 19th Meeting of the Japanese Research Society of Clinical Anatomy. Liver Cancer. 2017.02; 6(2); 146-160
3. 二村 昭元, 宮本 崇. 肩関節痛の鑑別—リウマチ性多発筋痛症, 肩関節周囲炎, 腱板断裂など リウマチ科. 2017.02; 57(2); 223-229
4. 山口 久美子, 室生 暁, 藪内 朝紀, 秋田 恵一. 【画像からみたアンチエイジング】 骨盤隔膜の形態の多様性と加齢性変化の指標を考える アンチ・エイジング医学. 2017.03; 13(1); 058-064
5. 秋田 恵一, 室生 暁. 【便失禁の治療-診療ガイドラインの解説を含めて】 排便にかかわる筋と神経 外科. 2017.03; 79(3); 201-206
6. 塚田 祐一郎, 伊藤 雅昭, 秋田 恵一. 【消化器癌手術に必要な拡大視による局所微細解剖アトラス】 Colon and Rectal Surgery ISR、肛門管における剥離層の微細解剖 手術. 2017.03; 71(4); 547-554
7. 中澤 正孝, 二村 昭元, 秋田 恵一. 肘の超音波画像観察に役立つ関節解剖学 日本超音波骨軟組織学術研究. 2017.06; 16(2); 23-28
8. 服部 惣一, 市川 顕, 佐藤 裕之, 小山 稔. 【あなたも名医! 知っておこうよ、スポーツ医学 亀田スポーツ方式を日常診療に取り入れてみよう!】 jmed mook. 2017.06; (50); 1-180
9. 二村 昭元, 志村 治彦, 秋田 恵一. 【Complex elbow instability の治療の現状】 Complex elbow instability の診断・治療に必要な機能解剖 (外側) 整形・災害外科. 2017.08; 60(9); 1061-1065
10. 野崎 太希, 田崎 篤, 堀内 沙矢, 原 武史, 北村 信人, 吉岡 大. 【Step up MRI 2017 定量化技術の進歩がもたらす MRI のパラダイムシフト】 新たな撮像法と定量化への動き 関節領域の MRI の定量化 INNERVISION. 2017.08; 32(9); 25-29
11. 二村 昭元, 志村 治彦, 秋田 恵一. Complex elbow instability の診断・治療に必要な機能解剖 (外側) 整形・災害外科. 2017.08; 60(9); 1061-1065
12. 杉本 太郎, 白倉 聡, 初山 直子, 江口 紘太郎, 向井 昌功, 毛利 香織, 服部 藍, 松井 俊大, 藤原 純子, 門馬 久美子. 【頭頸部悪性腫瘍の疑問に答える】 手術手技 skip lesion で病変間の肉眼的正常部位は切除したほうが良いですか? JOHNS. 2017.09; 33(9); 1289-1291
13. 星加 昭太, 菅谷 啓之. 【肩を極める】 肩関節鏡と画像との correlation 臨床画像. 2017.09; 33(9); 1013-1020
14. 東海林 裕, 星野 明弘, 奥田 将史, 永井 鑑, 秋田 恵一, 河野 辰幸. 私の工夫 右頸部気縦隔アプローチを併用した非胸腔アプローチによる食道癌根治術 日本内視鏡外科学会雑誌. 2017.11; 22(6); 839-844
15. 加茂 実武, 村石 懐, 黒崎 貴久, 宮沢 亮, 西山 智哉, 堀内 沙矢, 栗原 泰之, 服部 一紀. 【知っておきたい泌尿器画像診断-新たな動向も含めて-】 腎腫瘍の画像所見 新たな組織分類と稀な疾患を中心に 画像診断. 2017.11; 37(14); 1439-1450
16. 服部 惣一, 小山 稔, 高澤 修三, 加藤 有紀, 山田 慎, 大内 洋. 【運動器疾患エコー活用術】 靱帯損傷と回復過程での超音波利用 MEDICAL REHABILITATION. 2017.11; (216); 63-70

[講演・口頭発表等]

1. 堀内 沙矢, 野崎 太希, 寺村 易予, 松迫 正樹, Jay Starkey, 栗原 泰之. Quadrilateral space syndrome の 1 例. 第 28 回日本骨軟部放射線研究会 2017.01.20 港区, 東京都
2. 江口 紘太郎, 杉本 太郎, 白倉 聡. 正中舌リンパ節転移を認めた舌癌の一例. 第 28 回日本頭頸部外科学会 2017.01.25 宇都宮市, 栃木県
3. 衣袋 健司. 横隔膜・後腹膜腔の解剖と CT 画像. 第 3 回日本脊椎前方側方進入手術研究会 2017.01.28 名古屋市, 愛知県
4. 中澤 正孝. 肩関節周辺の機能解剖. 第 12 回埼玉花田会研修会 2017.01.29 埼玉市, 埼玉県
5. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 肘関節内側における安定化機構に関する解剖学的特徴. 第 29 回日本肘関節学会 2017.02.03 港区, 東京
6. 星加 昭太, 二村 昭元, 佐藤 哲也, 高橋 憲正, 菅谷 啓之, 秋田 恵一. 肘関節内側における安定化機構に関する解剖学的特徴. 第 29 回日本肘関節学会 2017.02.03 港区, 東京都
7. 中澤 正孝. 定型的な鎖骨骨折における骨片転位と転位に関わる筋の付着を再考する. 平成 28 年度兵庫県柔道整復師会学術研究会 2017.02.05 神戸市, 兵庫県
8. 佐藤 哲也, 二村 昭元, 中川 照彦, 宮本 崇, 藤田 浩二, 秋田 恵一. 母指 MP 関節における尺側部安定化機構の解剖学的研究. 第 31 回東日本手外科研究会 2017.02.11 札幌市, 北海道
9. 二村 昭元, 宮本 崇, 藤田 浩二, 秋田 恵一. 肘関節内・外側安定化構造に関する解剖学的解析. 第 31 回東日本手外科研究会 2017.02.11 札幌市, 北海道
10. Keiichi Akita. Clinical anatomy of Masticatory Muscles. Joint Educational Meeting 2017 of Society of Spanish Anatomy and Society of Portuguese Anatomy 2017.02.17 Madrid, Spain
11. Saya Horiuchi, Taiki Nozaki, Atsushi Tasaki, Sachiko Ohde, Jay Starkey, Deshpande Gautam, Yasuyo Teramura, Yasuyuki Kurihara, Hiroshi Yoshioka. Comparison of 3D isotropic fast spin-echo and conventional 2D shoulder MRI for the evaluation of rotator cuff. Annual Congress of the European Congress of Radiology 2017 2017.03.01 Vienna, Austria
12. Yusuke Ueda, Hiroyuki Sugaya, Norimasa Takahashi, Keisuke Matsuki, Morihito Tokai, Kazutomo Onishi, Shota Hoshika, Hiroshige Hamada. Mid to long term outcome after arthroscopic fragment resection for capitellar OCD lesions in adolescent athletes. Orthopaedic Research Society 2017 Annual Meeting 2017.03.16 San Diego, USA
13. M. Uomizu, T. Mochizuki, T. Ohara, J. Matsuda, N. Ozeki, K. Tsuji, A. Nimura, T. Miyamoto, M. Goto, I. Sekiya, T. Muneta. Synovium-derived MSCs promote the restoration of tensile strength of the rotator cuff tendon after repair in a rat model. Orthopaedic Research Society 2017 Annual Meeting 2017.03.19 San Diego, CA, USA
14. Daisuke Momma, Akimoto Nimura, Tadanao Funakoshi, Tomoyuki Mochizuki, Keiichi Akita, Norimasa Iwasaki. Anatomical Analysis of the Whole Articular Capsule from the Glenoid and the Humeral Attachment. Orthopaedic Research Society 2017 Annual Meeting 2017.03.19 San Diego, USA
15. Mari Uomizu, Tomoyuki Mochizuki, Toshiyuki Ohara, Junpei Matsuda, Nobutaka Ozeki, Kunikazu Tsuji, Akimoto Nimura, Takashi Miyamoto, Masafumi Goto, Ichiro Sekiya, Takeshi Muneta. Synovium-derived MSCs promote the restoration of tensile strength of the rotator cuff tendon after repair in a rat model. Orthopaedic Research Society 2017 Annual Meeting 2017.03.19 San Diego, USA
16. Kohtaro Eguchi, Masami Suzuki, Shota Ida, Keita Mori, Hisao Imai, Shigehiro Kudo, Ken Ando, Keiko Higuchi, Takeshi Ebara. Laryngopharyngeal reflux is a risk factor for radiation-induced mucositis in head and neck cancer. 5th Congress of Asian Society of Head & Neck Oncology 2017.03.25 Bali, Indonesia
17. 那須 久代, 二村 昭元, 秋田 恵一. 膝関節外側を構成する線維性の関節包の層序に関する形態学的研究. 第 122 回日本解剖学会総会・全国学術集会 2017.03.29 長崎市, 長崎県
18. 東海林 裕, 永井 鑑, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 了徳寺 大郎, 中嶋 雄高, 小郷 泰一, 奥田 将史, 松井 俊大, 川村 雄大, 山口 和哉, 秋田 恵一, 中島 康晃. 頸部食道癌における気縦隔を用いた上縦隔郭清 - Thiel 法固定献体での検討. 第 27 回日本気管食道科学会専門医大会 2017.04.09 仙台市, 宮城県

19. 堀内 沙矢, 野崎 太希, 田崎 篤, 大出 幸子, Jay Starkey, Gautam Deshpande, 寺村 易予, 栗原 泰之, 吉岡 大. 肩関節 MRI 3D シーケンスにおける腱板断裂の診断能について -2D シーケンスとの比較-. 第 76 回日本医学放射線学会総会 2017.04.13 横浜市, 神奈川県
20. 東海林 裕, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 小郷 泰一, 中嶋 雄高, 奥田 将史, 久米 雄一郎, 松井 俊大, 川村 雄大, 山口 和哉, 永井 鑑, 秋田 恵一, 中嶋 康晃. 非胸腔アプローチによる食道癌縦隔郭清の手技と治療成績. 第 117 回日本外科学会総会 2017.04.28 横浜市, 神奈川県
21. Shouta Hoshika, Akimoto Nimura, Hiroyuki Sugaya, Norimasa Takahashi, Keiichi Akita . Stabilizing structures of the medial side of elbow joint: an anatomic study. 14th Association France Japon d'Orthopedie 2017.05.12 Nikko, Tochigi
22. Kentaro Amaha, Akimoto Nimura, Soichi Hattori, Reiko Yamaguchi, Keiichi Akita. Anatomic study regarding the medial side of the ankle based on the joint capsule. 14th Association France Japon d'Orthopedie 2017.05.12 Nikko, Tochigi
23. Yusuke Ueda, John G Costouros, Emilie Cheung. Deep shoulder infection: Prosthetic reimplantation or cement spacer retention?. The 62nd Annual LeRoy C. Abbott Society Scientific Program 2017.05.12 San Francisco, USA
24. 岡田 隆平, 三輪 好, 朝蔭 孝宏, 秋田 恵一. 口蓋帆張筋と頬筋の解剖学的関係について. 日本耳鼻咽喉科学会総会 2017.05.18
25. 秋田 恵一. 肩関節の解剖: 機能と修復を考えるための構造の理解. 第 90 回 日本整形外科学会学術集会 2017.05.18 仙台市, 宮城県
26. 江口 紘太郎, 高橋 直人, 得丸 貴夫, 別府 武. 蝶形骨洞内再発上咽頭癌に対して内視鏡下に救済手術を行った一例. 第 41 回日本頭頸部癌学会 2017.06.08 京都市, 京都府
27. 川田研郎、河野辰幸、杉本太郎、岡田隆平、野村文敬、清川佑介、有泉陽介、朝蔭孝宏. 舌根表在癌拾い上げに置ける上部消化管経鼻内視鏡による中咽頭反転法の有用性. 第 4 1 回日本頭頸部癌学会 2017.06.08 京都
28. Keiichi Akita. Surgical Anatomy of the pancreas with special reference to the nerves to the pancreas and the ligament of Treitz. Joint congress of 6th Asian-Pacific Hepato-Pancreato-Biliary Association and 29th Meeting of Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery 2017.06.09 Yokohama, Japan
29. Kenji Ibukuro, Masaya Mori. The Hepatic Capsular Arteries: Radiological and Anatomical Features. ESGAR2017 2017.06.19 Athens, Greece
30. Akimoto Nimura, Tetsuya Sato, Reiko Yamaguchi, Koji Fujita, Takashi Miyamoto, Keiichi Akita. Intra-muscular tendons of the adductor pollicis and the thumb metacarpophalangeal joint capsule: an anatomic study with implications regarding Stener lesion. Eurohand 2017 2017.06.21 Budapest, Hungary
31. 川田研郎、中嶋康晃、東海林裕、星野明弘、岡田卓也、了徳寺大郎、奥田将史、久米雄一郎、Andres Mora、川村雄大、山口和哉、岡田隆平、野村文敬、清川佑介、有泉陽介、朝蔭孝宏、伊藤崇、河野辰幸. ELPS+ESD を行った下咽頭～食道を往来する下咽頭癌の 1 例. 第 1 8 回頭頸部表在癌研究会 2017.07.01 東京
32. Satoru Muro, Yasuo Nakajima, Hisayo Nasu, Kumiko Yamaguchi, Keiichi Akita.. Anterior Region of the Anal Canal: Transanal Ultrasonography and Histological Study.. 34th Annual Meeting - American Association of Clinical Anatomists 2017.07.21 Minneapolis, USA
33. 東海林 裕, 中嶋 康晃, 川田 研郎, 星野 明弘, 岡田 卓也, 中嶋 雄高, 奥田 将史, 永井 鑑, 秋田 恵一, 河野 辰幸. 非胸腔アプローチによる食道癌根治術-新たな視野で見えてくる縦隔解剖を踏まえて-. 第 72 回日本消化器外科学会総会 2017.07.22 金沢市, 石川県
34. Yusuke Ueda, Hiroyuki Sugaya, Norimasa Takahashi, Keisuke Matsuki, Morihito Tokai, Kazutomo Onishi, Shota Hoshika, Hiroshige Hamada. Mid to long term outcome after arthroscopic fragment resection for capitellar OCD lesions in adolescent athletes. AOSSM 2017 2017.07.23 Toronto, Canada
35. Masayo Harada, Keiichi Akita. The spontaneous mutation (N143T) in mouse Fgf9 leads to thicker long bones. 14th International Conference on Limb Development and Regeneration 2017.07.24 Edinburgh, UK
36. 二村 昭元, 佐藤 哲也. Stener 病変に関わる母指 MP 関節尺側の解剖学的知見. 第 57 回東京手・肘の外科研究会 2017.08.01 目黒区, 東京都

37. Keiichi Akita. Surgical Anatomy of the pancreas with special reference to the nerves to the pancreas and the ligament of Treitz. Post graduate Seminar in Siriraj Hospital, Mahidol University 2017.08.28 Bangkok, Thailand
38. 秋田 恵一. 後腹膜領域の層構造についての臨床解剖学的考察. 日本産科婦人科内視鏡学会 2017.09.07 岡山市, 岡山県
39. 大庭 建, 松迫 正樹, 佐藤 崇翔, 須賀 加奈, 福田 俊憲, 宮沢 亮, 廣石 篤司, 堀内 沙矢, 鈴木 高祐, 栗原 泰之. 多発筋炎を合併し, 突然の心停止をきたした浸潤性胸腺腫の1例. 第53回日本医学放射線学会秋季臨床大会 2017.09.08 松山市, 愛媛県
40. 星加 昭太, 二村 昭元, 菅谷 啓之, 高橋 憲正, 秋田 恵一. 肘関節内側における安定化機構に関する解剖学的特徴. 第43回日本整形外科学会学術集会 2017.09.09 宮崎市, 宮崎県
41. Yusuke Ueda, John G Costouros, Emilie Cheung. Low body mass index and young age are associated with inferior outcomes after reverse total shoulder arthroplasty. 1st AP Shoulder and Elbow Symposium 2017.10.07 Tokyo, Japan
42. Akimoto Nimura, Shota Hoshika, Hiroyuki Sugaya, Keiichi Akita. Anatomy of medial ligament complex in elbow. 1st AP Shoulder and Elbow Symposium 2017.10.08 Tokyo, Japan
43. 二村 昭元. 肘関節における最近の知見. 第26回スポラボセミナー 2017.10.14 松戸市, 千葉県
44. 室生 暁, 塚田 祐一郎, 那須 久代, 原田 理代, 秋田 恵一. 男性肛門管前方領域における平滑筋組織の分布-直腸尿道筋とその延長構造-. 第21回臨床解剖研究会 2017.10.21 港区, 東京都
45. Ryuhei Okada, Masaru Yokomura, Keiji Oi, Yosuke Ariizumi, Yusuke Kiyokawa, Fuminori Nomura, Akihisa Tasaki, Yumiko Tateishi, Susumu Kirimura, Takahiro Asakage. Medullary thyroid carcinoma detected based on elevated serum procalcitonin levels: A case report. 2nd Congress of Asia-Pacific Society of Thyroid Surgery 2017.11.02
46. 秋田 恵一. ヒト表情筋の解剖学的特徴. 鍼灸学会 Tokyo 研修会 2017.12.03 文京区, 東京都

#### [その他業績]

1. 内臓の筋膜と靭帯のメゾ解剖学的解析: 鏡視下手術と画像診断への応用をめざして, 2017年04月  
科学研究費助成事業 基盤研究(C) 研究代表者: 秋田恵一  
研究課題番号: 15K08129
2. 肩腱板断裂に関する新たな解剖学的知見の臨床応用をめざした橋渡し研究, 2017年04月  
共同研究助成金 一般社団法人 JA 共済総合研究 共同研究担当者: 秋田恵一
3. 腫瘍発生を制御する新規分子 C<sub>xxx5</sub> の機能解明, 2017年04月  
科学研究費助成事業 基盤研究(C) 研究代表者: 原田理代  
研究課題番号: 16K08436
4. 肩腱板断裂の再生治療を目的とした滑膜間葉系幹細胞移植, 2017年04月  
科学研究費助成事業 基盤研究(C) 研究分担者: 二村昭元  
研究課題番号: 15K10432
5. 「関節包」からみた肩・肘関節疾患に関するメゾ解剖学的研究, 2017年04月  
科学研究費助成事業 基盤研究(C) 研究代表者: 二村昭元  
研究課題番号: 16K10890
6. 高難度手術の教育システム開発~いかに安全に職人技を継承させるか~, 2017年04月  
科学研究費助成事業 基盤研究(C) 研究分担者: 二村昭元  
研究課題番号: 17K01289

#### [社会貢献活動]

1. 18世紀の医学書について, NHK, 2017年10月06日